



Nephrite

化学製品安全データシート

ABNT NBR 14725-4:2014 規定による

発行年月日：2018年7月27日

改訂年月日：2019年4月4日

取り替え：2018年7月27日版

バージョン：2.0

FISPQ(SDS)番号：FS00188

セクション 1：化学品及び会社情報

1.1 化学品等の名称

化学品等の名称 : Nephrite
製品コード : FS00188
推奨用途 : 農業

1.2 会社の情報

ICL JAPAN株式会社
〒112-0004 東京都文京区後楽2-2-22 住友不動産飯田橋ビル2号館ウイング4階
電話番号 03-6801-8430
<https://www.icl-japan.com>

緊急連絡電話番号 : 03-6801-8430

【販売者情報】

会社名：住商アグリビジネス株式会社
住所：〒101-0024
東京都千代田区神田和泉町1番地
住友商事神田和泉町ビル8階
担当：管理本部 TEL：03-5839-2400

セクション 2：危険有害性の要約

2.1 物質又は混合物の分類

GHS BR (ABNT NBR 14725-2)による分類

ABNT 14725-2 に従って危険物として分類されていない化学製品

2.2 適正ラベリング要素

GHS BR ラベリング

適用外のラベリング

2.3 結果的に分類されないその他の危険性

利用可能な追加情報はありません

セクション 3：組成及び成分情報

3.1 物質

N/A 該当なし

3.2 混合物

名称	製品記号	%
エチレンジアミン四酢酸 亜鉛	(CAS) 14025-21-9	40.0 - 50.0
モリブデン酸ナトリウム	(CAS) 10102-40-6	20.0 - 30.0
リン酸一アンモニウム	(CAS) 7722-76-1	8.0 - 13.0
エチレンジアミン四酢酸 ニッケル	(CAS) 25481-21-4	8.0 - 13.0
硫酸マグネシウム	(CAS) 7487-88-9	3.0 - 8.0
エチレンジアミン四酢酸 コバルト	(CAS) 15137-09-4	2.0 - 7.0
クエン酸	(CAS) 77-92-9	1.0 - 5.0

セクション 4：応急処置

4.1 応急措置の内容

一般的な応急措置 : 気分が悪いときは医師の診察/手当を受けること。
吸入後の応急措置 : 呼吸が困難な時は本人を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休憩させること。気分が悪いときはすぐに毒物情報センターに問い合わせるか又は医師の診察/手当を受けさせること。
皮膚に付着した後の応急措置 : 皮膚に付着した後、すぐに汚染された全ての衣類を脱ぎ、皮膚を大量の水で洗うこと。
目に入った後の応急措置 : 目に入った場合：水で数分間注意深く洗い、医師の診断を受けること。
飲んだ後の応急措置 : 無理に嘔吐しないでください。口内を水ですすぐこと。

4.2 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

吸入した場合の症状及び影響 : 製品の粉塵が発生した場合その場で過剰な呼吸を続ければ呼吸器に刺激を与える可能性があります。しかし、現在までは、人や動物の健康に影響したデータはありませんがこの製品を吸入すれば危険だと想像します。
皮膚に付着した場合の症状及び影響 : 普通に扱った場合、影響はありません。粉は皮膚の折れ目やタイトな服と組み合わせれば刺激を

目に入った場合の症状及び影響 : 与える可能性があります。
: 通常の使用条件下では予想されていない。
この製品の粉塵は目に刺激を与える可能性があります。

飲んだ場合の症状及び影響 : 通常の使用条件下では予想されていない。

4.3. 緊急医療と特別な治療が必要な兆候

Nephrite

化学製品安全データシート
ABNT NBR 14725-4: 2014 規定による

セクション 5: 消火時の措置

5.1. 消火手段

適切な消火手段 : 水噴霧、土、砂、ドライケミカルパウダー、又は泡。
不適切な消火手段 : 水力の高い水は使用しないこと。

5.2. 物質及び混合物に伴う特定危険性

火災の危険性 : 火災の危険性は一切なし。
爆発の危険性 : 直接的爆発の危険性なし。

5.3. 消火活動を行うチームへのリコメンド

消火対策インストラクション : 消火活動は安全な距離を確保して通常の予防措置をとって行うこと。火災エリアには呼吸保護具を含む適切な保護具を着用せずには入らなことを。
消火活動中の保護 : 推奨されている個人用保護具を着用すること。

セクション 6: 露出及び零れ時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

一般的措置 : 安全に行えるかぎり、零れを封じること。零れた化学製品が公共の水域や下水道に流出した場合は直ちに当局へ通知すること。

6.1.1. レスキュー隊員以外の人

保護具 : 推奨された個人用保護具を着用すること。
緊急時措置 : 現場から離れてください。適切な保護具を着用した有資格者のみ介入できます。消防署と環境当局に連絡すること。

6.1.2. レスキュー隊員

保護具 : 清掃担当者へは適切な保護具を着用させること。
緊急時の要領 : 関係者でない人たち安全な場所へ避難させてください。安全に行えるかぎり、漏れを封じること。

6.2. 環境に対する注意事項

環境への流出を避けてください。

6.3. 封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め : きれいなちり取りを使って物質を乾燥した容器に入れ、圧縮せずに覆うこと。可能であれば、リスクなしで零れを中止すること。
浄化方法 : 機械的に取り除き（ほうき又はちり取りを使って）廃棄用の適切な容器に入れること。

セクション 7: 取り扱い及び保管上の注意

7.1. 安全取り扱い注意事項

取り扱い中の追加的危険 : 通常の使用条件下では重大な危険性は予想されていない。
安全取り扱い注意事項 : オリジナル容器のみに入れて保管すること。安全事項全てを読んで理解する前には絶対にこの製品を扱わないこと。
衛生対策 : 取り扱い中は食べたり、飲んだり喫煙しないこと。

7.2. 非互換性を含む安全な保管条件

技術的対策 : 換気され、熱源材と離れた涼しい場所に保管すること。
保管条件 : 涼しい場所に保管してください。日光を避けて保管すること。
: 熱源材
包装材 : 製品は必ずオリジナルの容器と同じ素材の容器に保管すること。

セクション 8: ばく露防止及び個人用保護措置

8.1. 管理パラメータ

利用可能な追加情報はありません。

8.2. ばく露管理

適切な技術的管理 : 職場の良い換気条件を確保すること。

8.3. 個人用保護具

個人用保護具 : 安全眼鏡。ダスト発生時 : フィルタータイプP2 の防塵マスク。



手の保護具 : 保護手袋。
目の保護具 : サイドシールド付きの保護眼鏡を着用すること。
皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護服を着用すること。

Nephrite

化学製品安全データシート

ABNT NBR 14725-4: 2014 規定による

セクション 9: 物理的及び化学的性質

9.1. 基本的物理的及び化学的性質

物理的状态	: 固形
外観	: 粉
色	: ダークピンク
臭気	: 無臭
臭気閾値	: 情報なし
pH	: 情報なし
融合点	: 情報なし
凝固点	: 情報なし
沸点	: 情報なし
引火点	: 情報なし
相対蒸発速度 (酢酸ブチル = 1):	: 情報なし
可燃性 (固体・気体)	: 情報なし
爆発限界	: 情報なし
蒸気圧	: 情報なし
20 °Cでの相対蒸気密度	: 情報なし
相対密度	: 情報なし
溶解性	: 水に可溶、水量: 400g/l
分配係数オクタノール/水分配係数(Log Kow)	: 情報なし
自然発火温度	: 情報なし
分解温度	: 情報なし
動粘性率(kinematic viscosity)	: 情報なし
動的粘性率(dynamic viscosity)	: 情報なし

9.2. その他の情報

情報なし

セクション 10: 安定性及び反応性

化学的安定性	: 通常の使用条件下で安定。
避けるべき条件	: 極端に高温または低温。熱、火花、炎から遠ざける。袋を開けたまま、熱い表面、喫煙。
危険有害な分解生成物	: この製品の常温での分解危険性の情報はありません。
混触危険物質	: 既知のデータなし。
危険有害反応可能性	: 通常の使用状態ではなし。
反応性	: この製品は、通常の使用、保管、輸送条件下では反応しません。

セクション 11: 有害性情報

11.1. 毒性の影響の情報

急性毒性 (経口)	: 情報なし (入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし)
急性毒性 (経皮)	: 情報なし (入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし)
急性毒性 (吸入)	: 情報なし (入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし)
皮膚腐食性/刺激性	: 情報なし (入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし)
眼に対する重度な損傷性/眼刺激性	: 情報なし (入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし)
呼吸器及び皮膚感作性	: 情報なし (入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし)
生殖細胞変異原性	: 情報なし (入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし)
発がん性	: 情報なし (入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし)
生殖毒性	: 情報なし (入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし)
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 情報なし (入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし)
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 情報なし (入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし)
吸気による危険性	: 入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし

11.2. 急性および遅発性の最も重要な症状と影響

吸入した場合の症状及び影響	: 製品の粉塵が発生した場合その場で過剰な呼吸を続ければ呼吸器に刺激を与える可能性があります。しかし、現在までは、人や動物の健康に影響したデータはありませんがこの製品を吸入すれば危険だと想像します。
皮膚と付着した場合の症状及び影響	: 普通に扱った場合、影響はありません。粉は皮膚の折れ目やタイトな服と組み合わせれば刺激を与える可能性があります。
目に入った場合の症状及び影響	: 普通の使用条件下では予想されていない。
飲み込んだ場合の症状及び影響	: この製品の粉塵は目に刺激を与える可能性があります。 通常の使用条件下では予想されていない。

Nephrite

化学製品安全データシート

ABNT NBR 14725-4: 2014 規定による

セクション 1 2: 環境影響情報

12.1. 毒性

水生環境有害性（短期/急性） : 情報なし（入手可能な情報によれば、分類基準に該当なし）。
水生環境有害性（長期/慢性） : 情報なし。

12.2. 残留性及び分解性

追加情報なし

12.3. 生体蓄積性ポテンシャル

追加情報なし

12.4. 土壌中の移動性

追加情報なし

12.5. その他の悪影響

追加情報なし

セクション 1 3: 最終的廃棄上の注意

地域の法律（廃棄物） : 2010 年 8 月 2 日の法律第 12.305 号 (国家固形廃棄物政策)。
廃棄物処理方法 : 現地の法律に従って、特別な取り扱いに従う必要があります。
廃水処理に関する推奨事項 : 廃棄は、公式の法律に従って行う必要があります。
製品・包装等の廃棄に関する推奨事項 : 固形廃棄物の処分に適用される規制を遵守してください。廃棄は、公式の法律に従って行う必要
追加情報 : があります。
: 空容器等の再利用はしないでください。

セクション 1 4: 輸送上の注意

14.1. 国内及び国際規制

輸送規則により危険物として分類されていません。

14.2. その他の情報

追加情報はありませ

セクション 1 5: 適用法令

労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき危険物及び有害物
「モリブデン及びその化合物」、「ニッケル及びその化合物」、「コバルト及びその化合物」
水道法 : 有害物質「モリブデン及びその化合物」、「亜鉛及びその化合物」
水質汚濁防止法 : 指定物質「モリブデン及びその化合物」、「ニッケル及びその化合物」、「亜鉛及びその化合物」
大気汚染防止法 : 有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質
「モリブデン及びその化合物」、「ニッケル及びその化合物」、「亜鉛及びその化合物」
化学物質排出管理促進法（PRTR法） : 第1種指定化学物質
「亜鉛及びその化合物」、「モリブデン及びその化合物」、「ニッケル及びその化合物」、「
下水道法 : 水質基準物質「亜鉛及びその化合物」
労働基準法 : 疾病化学物質「コバルト及びその化合物」
外国為替取締法 : 輸出入貿易管理令別表第1の16項「オキソ金属酸塩及びペルオキソ金属酸塩」

セクション 1 6: その他の情報

その他の情報 : この FISPQ (SDS) は、化学物質に関する現在の知識に基づいて作成されており、保護、安全、健康、環境に関する情報等を提供します。
如何なる化学物質の取り扱いには、それらの危険性に関する内容はユーザーが事前に認識するべきです。一方、この製品を取り扱う企業は製品から発生する可能なリスクに関して、自社の従業員及びアウトソーシングの作業者のトレーニングを促進するべきです。

この情報は、当社の現在の知識に基づいており、健康、安全、および環境要件のみを考慮して製品を説明することを目的としています。したがって、製品の如何なる特性を保証するものと解釈されないでください。